

報道関係者各位

2016年11月22日
株式会社共栄メディア

女子大生「女性が活躍しているイメージ企業」

1位は資生堂、2位 ANA、3位 JAL

業界別では、1位美容系 2位アパレル
「子育てしながら仕事を続けたい」が64%

「スポーツ女子の自分磨きを応援する Web マガジン RanRun」(<https://ranrun.jp>)を運営する株式会社共栄メディア RanRun 編集部は、首都圏の大学に通う女子大生を対象に「女性が活躍できる企業」をテーマとした「女子大生に聞く企業イメージ」アンケートを実施（2016年9月・10月）、113名から回答を得た。

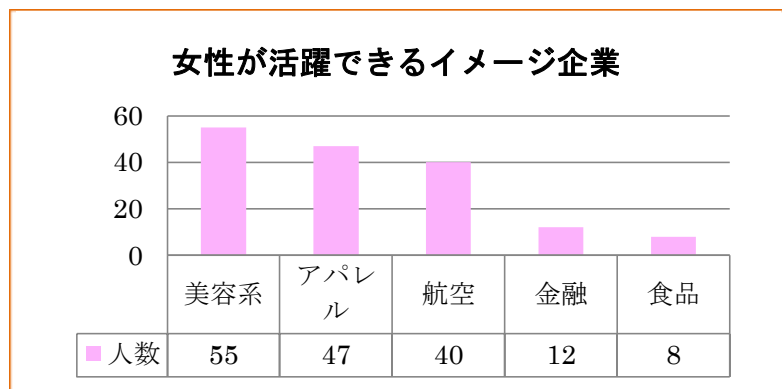
■女性が活躍しているイメージの企業名を3つまでお書きください。

順位	企業名	回答数
1位	資生堂	42人
2位	ANA	20人
3位	JAL	18人
4位	ワコール	17人
5位	トリンプ	6人

①回答した企業名の数

回答数	人数
3つ	36人
2つ	23人
1つ	30人
なし	24人

②業界別でみた「女性が活躍できる企業イメージ」



①は企業名はわからないとして業界や職名を記載した学生については、回答なしに含んだ。

②は業界別に分別し、①の業界名の回答を含めて集計しなおした結果である。

■女性が活躍できる企業とは、どういう企業だと思いますか？

①子育て支援 43人 (38%)

- ・産休・育休の制度が整っている。
- ・産後復帰しやすい。子育てサポートの体制ができている。

他に、「マタニティハラスメントが無い」「社内保育園がある」と回答した学生もいた。

②男女平等 14人 (12%)

- ・「男女平等」と記載した学生が14人もいる。殆どが具体的な説明がないため、どういった差別を意識したものかは不明だが、「男女関係なく実力主義」「女性の意見も聞き入れてくれる」と記載した学生もいた。

③女性向け商品を扱っている 12人 (11%)

- ・化粧品や下着など女性向け商品を扱う企業は、女性社員が多く活躍していると思うと回答

④女性管理職がいる 9人 (8%)

- ・女性管理職の比率ではなく、「いる」と回答しているところが注目だ。

■貴女はどのような働き方をしたいと考えますか？ 当てはまるもの2つに○

①管理職を目指し、キャリアアップしたい	33人	29%
②専門性を高め、キャリアアップしたい	46人	41%
③出産し、子育てしながら仕事を続けたい	72人	64%
④結婚はするが、出産はせずに仕事を続けたい	2人	2%
⑤結婚・出産をしないで仕事を続けたい	7人	6%
⑥結婚・出産を機に家庭生活に専念したい	24人	21%
⑦その他	0人	0%

64%の学生が、出産・子育てをしながら仕事を続けたいと回答した。

管理職を目指したいと回答した学生は約3割。

管理職よりも専門性を高め、キャリアアップしたい学生が約4割と高い。

結婚しても子供を産まない夫婦が増えたと言われるが、結婚はするが出産はしないと回答した学生はわずか2%。それよりも結婚・出産をしないで仕事を続けると回答した学生の方が6%と若干多い。専業主婦を希望する学生は約2割だった。

■貴女は下記のマークを知っていますか？名称を記入し、意味のわかるものに○をつけてください。



「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定を受けた証である①くるみんマーク、②プラチナくるみんマークだが、名称・意味を回答できた学生の数は下の通り。

	①くるみんマーク	②プラチナくるみんマーク
名称	16人 (14%)	11人 (10%)
意味	5人 (4%)	4人 (4%)

子育てしながら働きたい学生が 64%いるなかで、子育てサポート企業のマークの認知度が 14%と低い結果になった。

③トモニンは、仕事と介護を両立できる職場環境整備に取り組む企業を表すもので、回答できた学生は 1 人、④きららは男女労働者間の格差の解消を目指しポジティブアクションに賛同する企業のマークだが、名称のみ回答した学生が 1 人だった。

⑤なでしこ銘柄は、経済産業省と東京証券取引所が共同で女性活躍推進に優れた上場企業として選定しているものだが、名称を回答した学生 11 人、意味を回答できた学生はいなかった。「なでしこ」から女性のスポーツを応援する企業と回答した学生が数名いた。

平成 28 年 4 月 1 日に女性活躍推進法が施行され、女性活躍推進に関する状況が優良な企業として厚生労働大臣の認定を受けた企業を表す「えるぼし」が新しく誕生した。

RanRun では、これから就職活動を迎え社会に出ていく女子学生たちに、企業が持つ認定マークの意味を訴求することも、就活支援につながると考える。また、企業の実際の取り組みなどを紹介し、学生と企業とのマッチングにつなげたい。

認定マーク「えるぼし」



「スポーツ女子の自分磨きを応援する Web マガジン RanRun」は、次世代の女性リーダーを育てることをコンセプトに、スポーツと学業を両立して頑張る女子学生を対象として情報発信する人財育成型の Web サイト。

今回の「女子大生に聞く企業イメージ」アンケートは、昭和女子大学の学生インターンの協力を得て、首都圏の大学に通う女子大生にアンケート用紙を配布回収した。

回答者属性（大学 16 校）

青山学院大学	学習院大学	昭和女子大学	専修大学
千葉大学	東海大学	東京家政大学	東京大学
東京農業大学	東洋英和女学院大学	東洋大学	日本女子体育大学
日本大学	明治大学	立教大学	早稲田大学

回答者属性（学年）

1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
36 人	41 人	23 人	13 人

「スポーツ女子の自分磨きを応援する Web マガジン RanRun」は、2015 年 12 月にオープンし 1 周年を迎えます。社会で活躍する女性へのインタビューを通し、学生のキャリアデザインをサポートする情報を発信しています。女子学生の就活支援コンテンツを充実させ、「女性が活躍できる企業」についての情報発信をしていきます。

「スポーツ女子の自分磨きを応援する Web マガジン RanRun」(<https://ranrun.jp>)
次世代の女性リーダーを育てることをコンセプトに、学業とスポーツを両立して頑張る女子学生を対象に情報発信をしている。「健康力」「食育力」「社会力」「美人力」「人間力」の 5 つの力を磨くためのコンテンツを月～金で毎日更新。



報道関係者の皆さまへ

本リリースの内容を転載いただく場合は、「Web マガジン RanRun 調べ」と表記いただけますようお願いいたします。

会社概要

株式会社共栄メディア

代表取締役社長 錦山 慎太郎

設立 1978 年 6 月

所在地 東京都新宿区山吹町 306 番地 共栄本社ビル

本リリースのお問合せ

共栄メディア RanRun 編集部 柳（やなぎ）・弓野（ゆみの）

Tel 03-3267-6089 Fax 03-3267-6055 Email office@ranrun.jp